

| | | | |
|-------------------------|--|---------|---------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 臨床心理学 (中等) (2 単位) | 3. 科目番号 | EDPS3305 |
| 2. 授業担当教員 | 魏 孝棟 | | |
| 4. 授業形態 | 講義 | 5. 開講学期 | 春期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | <p>臨床心理学とは、人間がより健康的に生きるために心理学の知見を大いに活用する学問のことである。心理学の分野のなかでも、特に実践的かつ応用的なものであり、そのため、学問の全体を学ぶことはなかなか大変な事柄である。そこで本講義では、臨床心理学を支える専門知識として、①面接、②査定、③地域援助、④研究の4点を取り上げ、その理解を主な目的とする。そして時間の許す限り、教育、福祉、医療、社会における臨床心理学の役割、たとえば健康の維持や予防について言及する予定である。</p> <p>※養護教諭、高校教諭 (公民) を希望する学生等が履修します。</p> | | |
| 8. 学習目標 | <p>臨床心理学とはどのような学問体系かわかるようになる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 臨床心理学の構造を理解し、説明することができる。 2 面接、査定、地域援助、研究のそれぞれについて理解し、説明することができる。 3 面接と査定については、理論とあわせ実践に役立つ技術についても理解し、説明することができる。 4 地域援助は、教育、福祉、医療、社会の領域における臨床心理学の役割について理解し、説明することができる。 | | |
| 9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題 | <p>教科書の該当箇所を事前に読んでおき、講義後には再度テキストやレジュメを確認することがアサシメントです。</p> <p>レポート課題は臨床心理学と現代社会との関わりに関して2000字程度でまとめ、第15回の講義時に提出すること。レポートの詳細に関しては講義内で提示します。</p> | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | <p>【教科書】 下山晴彦 (監修) 『面白いほどよくわかる臨床心理学』西東社、2012。 その他の参考図書については講義中に適宜紹介します。</p> | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | <p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床心理学の構造、面接、査定、地域援助について理解し、説明できる。 2. 臨床心理学の役割を理解し、学んだことを実践の場でどのように応用するかを考察できる。 <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度と参加姿勢 総合点の20% 2 試験 総合点の40% 3 課題レポート 総合点の40% | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | <p>初回の授業では、受講に関するルールや成績評価の基準を説明するため、受講を希望する方は必ず出席してください。受講態度と課題に対する積極性も評価の対象です。そのため、事前の連絡なしに授業を欠席したり、遅刻・早退をしたり、授業中に私語、居眠り、携帯電話の使用など、授業に集中することを妨げる行為は減点されますのでご注意ください。</p> | | |
| 13. オフィスアワー | 授業内において知らせる | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1回 | オリエンテーション 臨床心理学とは?①:基礎知識と成り立ち | 事前学習 | テキスト pp.12~23 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第2回 | 臨床心理学とは?②:活動と基本理念 | 事前学習 | テキスト pp.23~43 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第3回 | アセスメントの基礎①:基礎と技法 | 事前学習 | テキスト pp.44~55 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第4回 | アセスメントの基礎②:技法と分析方法 | 事前学習 | テキスト pp.56~76 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第5回 | 人の発達と心の問題①:発達臨床心理学 | 事前学習 | テキスト pp.78~99 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第6回 | 人の発達と心の問題②:発達過程で生じる問題 | 事前学習 | テキスト pp.100~120 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第7回 | 異常心理学①:基礎と精神障害の分類 (不安障害・身体表現性障害・解離性障害・パーソナリティ障害) | 事前学習 | テキスト pp.122~143 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第8回 | 異常心理学②:精神障害の分類 (強迫性障害・摂食障害) | 事前学習 | テキスト pp.144~159 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第9回 | 異常心理学③:精神障害の分類 (気分障害・統合失調症) | 事前学習 | テキスト pp.160~166 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第10回 | 問題への介入①:介入のための理論① | 事前学習 | テキスト pp.168~183 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第11回 | 問題への介入②:介入のための理論② | 事前学習 | テキスト pp.184~205 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第12回 | 問題への介入③:介入のための技法 | 事前学習 | テキスト pp.206~223 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |

| | | | |
|------|--------------------------|------|---------------------|
| 第13回 | コミュニティへの介入:諸領域でのコミュニティ活動 | 事前学習 | テキスト pp.224~256 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第14回 | 臨床心理学の研究活動：基礎と技法 | 事前学習 | テキスト pp.258~270 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 第15回 | 社会と臨床心理学 | 事前学習 | テキスト pp.272~297 を読む |
| | | 事後学習 | 授業の振り返りと重要語句のまとめ |
| 期末試験 | | | |